

報道関係者各位

2020年11月11日

東急不動産株式会社

LGBT への取り組み指標「PRIDE 指標」において 「シルバー」を受賞

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田正志、以下、当社）は、企業・団体における LGBT などのセクシュアル・マイノリティ（以下、LGBT※）への取り組みの評価指標「PRIDE 指標」において、「シルバー」を受賞しましたのでお知らせします。

※LGBT：レズビアン（Lesbian）、ゲイ（Gay）、バイセクシュアル（Bisexual）、トランスジェンダー（Transgender）の頭文字。セクシュアル・マイノリティには LGBT 以外の多様なアイデンティティを持つ方もおられますが、PRIDE 指標では便宜的にセクシュアル・マイノリティ（性的指向、性自認に関するマイノリティ）の総称として使用されています。

「PRIDE 指標」は、LGBT に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体「work with Pride」が 2016 年に策定した、企業・団体の LGBT への取り組みを評価する制度です。

当社は、多様な人材が安心して働ける職場を目指し、同性パートナーシップ規程の制定や研修の実施、LGBT へのサポート体制を整えてきました。また、LGBT の社会への理解を促進するため関連イベントへの出展にも取り組んでまいりました。この取り組みが評価され、今回、当社として初の受賞となりました。今後も、社内研修、啓蒙活動やイベントへの出展を継続していくことにより、個々の違いを認め合い、従業員が安心して働き活きと働ける環境の整備に努め、企業の成長につなげてまいります。

当社では、「東急不動産ホールディングスグループ人権方針」のもと、性別、年齢、国籍、人種、民族、宗教、社会的身分、障がいの有無、性自認、性的指向などによる差別をなくし、互いに尊重しあえる組織を創ることで、社会に対する価値提供に還元していきます。



社内研修の様子



■ 東急不動産ホールディングスグループが取り組む SDGs

東急不動産ホールディングスグループは、2015年に国連サミットで採択された2030年までの「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献しております。持続可能な世界を実現するための17の目標のうち、取り組む項目を定め、SDGsを起点に持続可能な社会と成長をめざします。

本件においては、PRIDE指標取得を通じて性別に基づく平等と差別撤廃を促進、対策を実施することから、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」と、性別等に関わりなく従業員が安心していきいきと働ける環境を整備することから、目標10「人や国の不平等をなくそう」の達成に寄与するものと考えます。



関連する SDGs 項目

■ 東急不動産の LGBT への取り組みについて

<https://www.tokyu-land.co.jp/company/about/health.html>

